

復興・創生支援に総力

松原体制2期目スタート



当協会は5月31日、福島市のホテル辰巳屋で第33回通常総会を開き、27年度の決算を承認、28年度の事業計画、収支予算を決定した。ほか、復興・創生に向けて、会員が丸となってその支援に当たる決意を再確認した。任期満了に伴う役員改選では、松原兼一会長を再任。新たな役員体制を決めた。総合的な防災力の向上を目指した県土づくりへの貢献や、低炭素社会実現に向けた取り組みなどを柱に据えた松原体制の2期目がスタートした。

「県土づくりに貢献」再確認

地球環境保全へ力発揮



▶復興への決意を新たにした総会

冒頭、松原会長は「東日本大震災から5年が経過。復興の拠点施設、復興公営住宅の整備も着々と進み、その成果も目に見えてきた」とあいさつ。東日本大震災からの復興が、復興・創生へと新たなステージに移行する中で、4月に発生した熊本地震に触れ「甚大な被害。一日も早い復興を願うとともに、われわれ協会もさらなる安全衛生意識の

**地元活用推進、
分離発注堅持を
重点目標事業13項目設定**

27年度の事業報告と決算を承認し、28年度の事業計画と収支予算を決定した。

重点目標事業には①会員の収益性向上による経営安定に関する事業②空調衛生等設備工事の技術力向上に関する事業③関係行政機関並びに友好団体との連携強化に関する

⑩県立テクノアカデミーへの協力に関する事業⑪会員の親陸に関する事業⑫東日本大震災および原子力災害からの復興・創生支援の協力⑬社会保険加入推進に関する事業の13項目を掲げた。

28年度実践スローガンを次の通り決議した。

1 空調衛生工事業の重

高揚と地域防災活動の取り組みを図り、総合的な防災力の向上を目指した県土づくりに貢献していきたい」と改めて強調した。

制度改革への提案などに取り組んでいく方針を示すとともに「われわれ建築設備業においては、その大きな使命でもある地球環境保全の一翼を担う

力合わせ復興・創生
空調衛生設備工事を通じて
地域の復興・創生に協力いたします。

会 員 一 同

踏み出す大切な年。これから現場主義と進取果敢の精神で、直面する課題にチャレンジ。夢・希望・笑顔に満ちた新生ふくしまの実現に向けて二層の支援と協力を願う」と祝辞を述べた。

ルギーを推進し、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでいかなければならない」と訴えた。

来賓として蓮沼敏郎県土木部建築担当次長が出席。復興公営住宅整備への尽力に謝意を示し、避難者の居住の安定確保にいくつもの所をな一歩を

向けて、重ねて協力を求めるとともに「県内では復興に向けた明るい光が着実に広がりを見せている。復興・創生期間の初年度となる今年度は、福島県の未来を形づくり、復興を確実に成し遂げて

改選期（第18期）の今回、理事16人、監事2人を選任。理事選任後の理事会で、会長に松原兼一氏を再任した。副会長は川津博彰、石田亨也両氏が再任。新たに有賀行秀氏を選任した。千葉隆前副会長は後日の役員会で顧問に就いた。

再任を受けて松原会長は「会員の協力を得ながら、協会運営、福島県の再生・復興支援に当たりたい」と語った。

第18期役員は次の通り（新任はゴシック表記）。

▽常任相談役＝本多修二（第一
温調工業）▽顧問＝千葉隆（倉島
設備）▽会長＝松原兼一（三共設

備)▽副会長＝川津博彰(文化設備工業)石田享也(県中・県南支部長、石田工業所)有賀行秀(北関東空調工業)▽専務理事＝猪狩哲彦(員外)▽会計理事＝野地一司(野地工業所)▽理事＝大内弘之(県北支部長、第一温調工業)高橋良行(高橋設備工業所)根本剛(エヌエス工業)大塚博文(大塚設備)坂本憲弘(いわき支部長、大倉工業所)遠藤秀雄(いわきエアコン)安部井省治(会津支部長、八ッ橋設備)怔屋和久(アーク会津)糸井和幸(相双支部長、糸井熱機)木幡安(コハタ)▽監事＝古川敏博(光和設備工業所)上西皓愼(入三機材、員外)

第18期役員体制決定

要性と役割をアピールしよう

1 適正な価格での受注と直接発注（分離発注）運動を推進しよう

1 地球環境保全、省エネに積極的に取り組もう

1 再生可能エネルギーを推進し、福島県の復興・創生に会員一丸となって取り組もう

代表取締役社長 湯 浅 裕 達

本社 〒963-8041
福島県郡山市富田町愛宕前47-1

TEL024(952)1211(代)	
仙台営業所	TEL022(372)7002(代)
会津営業所	TEL0242(32)9811(代)
石巻営業所	TEL0225(25)7445(代)
仙台南営業所	TEL022(797)7081(代)
榊小泉 〒167-8555	東京都杉並区荻窪4-32-5
TEL03(3393)2511(代)	

■郡山支店■
〒963-0725
郡山市田村町金屋字下夕川原167-4
T E L (024)941-3621

■いわき支店■
〒972-8316
いわき市常磐西郷町銭田107-15
TEL (0246) 72-1571

〒960-0180
福島市鎌田字卸町13番地の5
TEL (024) 553-1464(代)

営業所
福島・郡山・いわき・会津・水戸
仙台・取手・宇都宮・さいたま
アルテック・未来工屋

太三機五株式会社

本社 〒104-0061
東京都中央区銀座1-19-15
TEL(03)3561-8761代

●福島営業所
福島市吉倉字前田15-1 TEL(024)546-3101

●いわき営業所
いわき市内郷御厩町1-162 TEL(0246)27-7589

郡山 S C (024)945-2105
会津若松 S C (0242)23-1122
いわき S C (0246)24-2266
福島 S C (024)535-0201
白河 S C (0248)27-2911

元気で快適な生活環境を提案する会社です●

渡辺パイプ株式会社

28年度事業の実施細目と新委員会体制

28年度の各部門の事業実施細目と28・29年度の委員会体制が次の通り決まった。

【会長直轄部門】

- ・建築設備産業の活性化を進展させ、適正な受注活動を推進するため発注機関との懇談会の開催
- ・広報パンフレットを媒介とする業界イメージアップ運動
- ・国、県、公団等行政機関への陳情、請願
- ・会員企業の労働環境整備を図るため、雇用管理研修会等の開催
- ・社会貢献等事業の実施
- ・福島県総合設備協会の活動及び設備3団体との連携強化に関する事業
- ・友好団体との連携強化に関する事業

【総務委員会部門】

- 協会の運営及び活動の総括的管理を掌握し、業界活性化のための事業を行う。
- ・協会活動の基本方針の策定
 - ・財政方針の策定
 - ・組織運営の方策の協議
 - ・定款及び諸規程の改正検討
 - ・会員の叙勲、表彰等の選考
 - ・機関紙発行に関する財源の確保
 - ・県立テクノアカデミーへの協力
 - ・会員の親睦事業の実施
 - ・ホームページ運用に関する事項

- ・他の委員会に属さない事項
- ▼委員会体制▽担当副会長＝有賀行秀（北関東空調工業）▽委員長＝大内弘之（第一温調工業）▽副委員長＝根本剛（エヌエス工業）▽委員＝高橋良行（高橋設備工業所）大塚博文（大塚設備）坂本憲弘（大倉工業所）蛭田光俊（山崎設備）安部井省治（ハッ橋設備）糸井和幸（糸井熱機）

【経営委員会部門】

- 会員企業の経営基盤強化を図るため、経営安定策として懇談会、研修会等の事業を行う。
- ・会員の経営体質の強化を図るため、経営改善研修会の開催
 - ・新分野への調査・研究
 - ・若年技術・技能者等の確保と育成のため、業界活動の啓発

- ▼委員会体制▽担当副会長＝石田享也（石田工業所）▽委員長＝古川敏博（光和設備工業所）▽副委員長＝遠藤秀雄（いわきエアコン）▽委員＝芳賀久雄（芳賀設備工業）梶屋和久（アークス）小黒敬三（小黒設備工業）

【技術委員会部門】

- 建築設備技術の高度化・多様化に対処するため、施工技術の向上、積算歩掛等の実態調査、講習会及び懇談会を開催する。
- ・公共工事の適正施工を図る

- ため、技術講習会や関係法令勉強会の開催
- ・高度な設備技術を対象とした特別技術講習会の開催
- ・新システム（新規受託可能な分野）の技術勉強会等の実施
- ・工事検査評価と施工指導についての研修会の実施

- ▼委員会体制▽担当副会長＝川津博彰（文化設備工業）▽委員長＝齋藤匡司（興栄設備）▽副委員長＝遊佐肇（内藤工業所）倉島央樹（倉島設備）▽委員＝伊藤栄一（東日本ユニットサービス）大和田一男（大和田設備工業）藤井政弘（関彰エンジニアリング）久田晃由（久田設備工業）木幡安（コハタ）

【広報委員会部門】

- 協会の啓発、広報及び会員相互の情報交換を図るため、機関紙「空衛ふくしま」を発行するとともに業界をPRする。
- ・機関紙を発行するための広報委員会の開催
 - ・建築設備業界の対外的啓発に関する事業の推進
- ▼委員会体制▽担当副会長＝有賀行秀（北関東空調工業）▽委員長＝山田顕一郎（山田設備工業）▽委員＝大浪喜宗（オオナミ）鈴木啓伸（クレハ設備）成瀬亨（東邦工業）伊藤隆博（伊藤冷機工業）

協会発展を祈念し交流

第33回通常総会懇親会 連携深め諸問題対応



心に通達を語り、共に行動し、経営の安定強化と業界の地位向上を目指して諸問題解決に努力していく」と述べた。

来賓の連沼敏郎県土木部次長が「復興の光は着実に広がってきている。さらなる自然環境への配慮が求められる中で、空調衛生設備の専門的技術と県の発展を支える良質

な社会資本の整備に、さらなる尽力を訴えた。佐藤憲保自由民主党県支部連合会副会長の発言で乾杯、交流を深めた。

総会の席上、昨秋の叙勲で瑞宝章を受けた倉島設備（株）工務部長・渡邊良平さんを会長顕彰した。

野村春紀会長は、4月に発生した熊本地震の犠牲者に哀悼の意を表した上で、28年度の活動方針について話し、「日空衛

28年度業界実践スローガン①法令遵守と企業の社会的責任を果たす事業運営を徹底しよう②省エネルギー及び省CO₂に積極的に取り組み、低炭素社会づくりを通じて地球環境の保全を推進しよう

県政発展や産業振興など、各界各分野での功績をたたえる各種功労者知事表彰で今年度、当協会会員から、福島市・飯坂町商工会長を務める、元監事の安齋道弘氏（安齋設備工業）が受賞した。安齋氏は商工功労による

来賓の杉山純一県議会議長が「受賞を契機に、引き続き本県の復興を後押ししてほしい」と祝辞を述べた。

協会の一層の発展を祈念した懇親会（上）と祝辞を述べる杉山議長

を有する協会会員に対する県民の期待は大きく、今後とも力を合わせて、安全・安心な住環境の確保と、夢・希望・笑顔に満ちあふれた新生ふくしまの実現に向けて一丸となって取り組んでいきたい」と祝辞を述べた。

倉島設備・渡邊さんを会長顕彰 瑞宝章光章受章

佐藤副会長は「皆さんの協力なくして福島県の再生はあり得ない。引き続き福島県の復興を支えてほしい」と呼びかけた。

また、日空衛の中期ビジョン「日空衛2015」を踏まえた低炭素社会構築への貢献についても言及。ストック社会を背景として、長年培ってきた技術、経験、ノウハウを生かし、CO₂削減・省エネ診断などの業務領域拡大や、リニューアル市場の開拓に取り組む必要性を強調した。

28年度業界実践スローガン①法令遵守と企業の社会的責任を果たす事業運営を徹底しよう②省エネルギー及び省CO₂に積極的に取り組み、低炭素社会づくりを通じて地球環境の保全を推進しよう

県政発展や産業振興など、各界各分野での功績をたたえる各種功労者知事表彰で今年度、当協会会員から、福島市・飯坂町商工会長を務める、元監事の安齋道弘氏（安齋設備工業）が受賞した。安齋氏は商工功労による

来賓の杉山純一県議会議長が「受賞を契機に、引き続き本県の復興を後押ししてほしい」と祝辞を述べた。

日空衛総会

低炭素社会づくり先導 未来担う人材確保・育成に力

当協会が加盟する日本空調衛生工業協会（日空衛）は5月24日、東京・

帝国ホテル東京で第68回定時総会を開いた。人材確保・育成に関する基本的な考え方を整理した「

「日空衛人材ビジョン」に基づき、積極的な取り組みを踏まえた低炭素社会構築への貢献についても言及。ストック社会を背景として、長年培ってきた技術、経験、ノウハウを生かし、CO₂削減・省エネ診断などの業務領域拡大や、リニューアル市場の開拓に取り組む必要性を強調した。

28年度業界実践スローガン①法令遵守と企業の社会的責任を果たす事業運営を徹底しよう②省エネルギー及び省CO₂に積極的に取り組み、低炭素社会づくりを通じて地球環境の保全を推進しよう

県政発展や産業振興など、各界各分野での功績をたたえる各種功労者知事表彰で今年度、当協会会員から、福島市・飯坂町商工会長を務める、元監事の安齋道弘氏（安齋設備工業）が受賞した。安齋氏は商工功労による

「日空衛人材ビジョン」に基づき、積極的な取り組みを踏まえた低炭素社会構築への貢献についても言及。ストック社会を背景として、長年培ってきた技術、経験、ノウハウを生かし、CO₂削減・省エネ診断などの業務領域拡大や、リニューアル市場の開拓に取り組む必要性を強調した。

28年度業界実践スローガン①法令遵守と企業の社会的責任を果たす事業運営を徹底しよう②省エネルギー及び省CO₂に積極的に取り組み、低炭素社会づくりを通じて地球環境の保全を推進しよう

退任役員に感謝状

協会運営への功績たたえ



松原会長から感謝状を受ける退任役員。（上から）千葉、鹿目、涌井各氏

当協会は7月15日、福島の総会で退任した前役員3人に対し感謝状を贈った。感謝状を受けたのは、

千葉前副会長（在任年数・理事22年、支部長16年、副会長10年）、鹿目寿前会津支部長（理事6年、支部長2年）、涌井敏夫前相双支部長（理事4年、支部長2年）。

松原会長が「長年にわたって協会運営にご尽力をいただき、その功績に感謝を申し上げます」とこれまでの労をねぎらった。

千葉前副会長は、同日の役員会で当協会顧問に委嘱された。

労災防止徹底へ安全大会も



保有 確共 工報 施情 なで 滑策 円対 東北

当協会と県
坂本幹夫会

連産建県
自民党県連
設産業団体連
との懇談会

月24日、福島

東北地整營繕部と意見交換

当協会と県電設業協会 19日、福島市の県電協会 副会長らが出席した。
(坂本幹夫会長) は4月 館で東北地方整備局営繕 一条管理官が「意見交

予算確保や地元活用

予算確保や地元活用
自民県連との懇談で要望

自民党県連幹部と県建設産業団体連合会役員等との懇談会「写真」は2月24日、福島市のホテル辰巳屋で開き、建産連が公共事業予算の安定確保や設計・施工分離発注方式の堅持、地元企業の積

これらの部屋では、室
らないことです。

温が上昇してサーバーが停止しないように温度管理には神経を使っており、冷房期間以外でも機器保護用で冷房が必要となっていました。

さて、会津若松といえば、ソースカツ丼、ラーメン、蕎麦、馬肉……とおいしい物ばかり頭に浮かびますが、初めての会津であり、まだわからない部分が多

一方、第二種エネルギー指定工場となっているため、年平均1%以上のエネルギー消費しています。

原単位の削減の努力義務が課されており、快適な教育・研究環境と省エネルギーの両立に頭を悩ませなければならぬ。

会津大学を維持管理していく上では、皆様のご協力が不可欠ですので、今後とも、よろしく願います。

部との意見交換会Ⅱ写真
Ⅱを開き、公共工事の円滑化につなげたい」とあ
滑な施工確保対策につい
て情報を共有し、課題な
いさつした。
営繕部が公共建築工事
の円滑な施工確保対策と
どを協議した。

意見交換会には、東北
地整営繕部の一条孝営繕
品質管理官、清水正喜技
術・評価課長、湊裕文保
全指導・監督室長が出席。
当協会から松原会長、千
葉隆、川津博彰、石田享
也各副会長、坂本憲弘い
した。

わき支部長、齋藤匡司前
会津支部長、涌井敏夫相
双支部長、猪狩哲彦専務
理事、県電設
業協会からは
坂本会長、各
副会長らが出席した。

極活用などを要望した。

当協会からは建産連副会長の松原兼一会長が出席し、宮繕工事の地元業者への分離発注を訴えた。このほか建産連傘下各団体からは、公共事業予算の安定的な確保や、県内各地域の実情に配慮した予算配分と受注機会を発信するよう促した。

設産業はまさに危機管理「産業」として、地域の安全安心を守る建設産業の重要性に理解を示し、公共事業予算の確保を国・県に継続的に働きかけていくものとしたほか、復興後の懸念に対しては建設業審議会などで危機感を

の確保、耐震改修など建築工事での指名競争入札の導入を求める要望などが挙がった。

要望に対し党側は「建

このほか「財源の課題はあるが、復興を加速するために予算獲得に向けて体制を整えたい」「スピード感を意識しながら



復興を成し遂げることが最優先だが、通常分の予算確保も課題。県全体の社会資本整備をどう描くかが、通常予算獲得につながる。「地域に貢献できる事業者をいかに残していくか、復興・創生期間以降を見据えて、県に訴えていきたい」などと回答した。

休憩室

この春、公立大学法人会津大学総務予算課に着任しました海川と申します。会津地方は初めての赴任となりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

私ども施設係の紹介ですが、私と係長、係員2名（建築、設備）

合計4名が在籍しております、大学、短期大学部、教員公舎等の維持管理、補修工事や改修工事の設計、工事監理を行っている部署です。

当初の建設工事、東日本大震災後の復旧工事や細々とした補修工事等、日頃より貴協会会

話になっており、感謝申し上げます。

会津大学といえばご存じの方もいらっしゃると思いますが、概要をご説明いたします。

会津大学の維持管理

公立大学法人会津大学事務局
総務予算課副課長（施設担当）

平方根となっておりま
敷き詰めてあり、この
時期、風に吹かれなが
て開学しました。開学
後も創明寮や先端IC

は、水辺の公園や敷地を取り囲むように生い茂る木々、芝生の大学公園など自然に恵まれ、木陰を散歩する周辺住民の方々の姿を見かけます（私も毎日ウォーキングしています）。現在、学部と大学院合わせて208人が学んでいます。

海川
正美

て開学しました。開学後も創明寮や先端IC

工ラボ等の建設がなされていきます。現在、学部と大学院合わせて1208人が学んでいます。

お客様の笑顔に喜び

私は、本社社屋協の衛生設備機器・空調設備機器展示ショールーム（エコ・エネ館）で、主に新築、リフォームをご検討されているお客様に、館内のご案内及び機器説明とご提案をさせていただいています。

ショールーム巡りをしています」など、十人十色。お客様の質問、ご要望に対して、どれだけの確に解りやすくお答えして、納得いただけるかが、私の日々の課題です。

伊藤冷機工業(株)営業部

鈴木 亜恵美さん

花籠



お客様それぞれが「来てよかった」と満足していただけるような、そんなショールームになるよう気概を持って取り組んでいきたいと思っています。

また、お客様の笑顔を見ることが、普段では味わえない喜びが込み上げ、仕事の充実感が増してきます。

空衛協のうごき

【4月】

▽6日 新年度県庁あいさつ（松原会長、千葉副会長、猪狩専務）

▽7日 県立テクノアカデミー会津入学式（鹿目支部長）テクノアカデミー会津

▽19日 東北地方整備局営繕部との意見交換会（松原会長・副会長・支部長）電協会館

▽22日 平成27年度決算監査会（監事・会長・会計理事・事務局）協会事務所

▽22日 平成28年度第1回役員会・理事会（正副会長・理事・監事）協会会議室

【5月】
▽18日 NPO循環型社会推進センター平成28年度第1回役員会（松原会長）

長 県建設センター

▽18日 県建設産業団体連合会第9回理事会（松原会長）県建設センター

▽20日 県建築設計協同組合第51回通常総会懇親会（松原会長）ホテル福島グリーンパレス

▽23日 県歴史の建造物保全活用促進協議会第3回総会（猪狩専務）ホテル福島グリーンパレス

▽24日 日本空調衛生工業事業協会平成28年度定時総会（松原会長）東京・帝国ホテル

▽25日 東北空調衛生工業事業協会第13回定時社員総会懇親会（松原会長）仙台市・パレスへいあん

▽25日 NPO循環型社会推進センター第14回通常総会（松原会長・猪狩専務）

▽26日 県建築士事務所協会第4回定時総会懇親会（松原会長）ホテル辰巳屋

▽27日 県電設業協会第66回定時総会懇親会（松原会長）ホテル辰巳屋

▽31日 当協会第33回通常総会・懇親会・正副会長支部長総会議長会議（松原会長・他役員）ホテル辰巳屋

▽31日 平成28年度第2回理事会、第3回役員会・理事会（松原会長・他役員）ホテル辰巳屋

【6月】
▽3日 正副会長・支部長新任あいさつ（松原会長・他役員）県室

▽3日 県建設産業団体連合会第32回通常総会（松原会長・猪狩専務）

▽7日 第33回県建築文化賞に係る主催者・協賛団体等合同会議（猪狩専務）県庁

▽10日 県設備設計事務所協会第36回総会懇親会（松原会長）ホテル辰巳屋

▽10日 県建築安全機構平成28年度第1回理事会（猪狩専務）県建設センター

▽10日 県浄化槽協会第4回定時総会・懇親会（猪狩専務）ウエディングエールティ

▽14日 県電設業協会第7回親善ゴルフ大会（松原会長）郡山ゴルフ倶楽部

▽16日 東北空調衛生工業事業協会平成28年度第2回理事会及び新理事歓迎会（松原会長）宮城県管工事会館

▽16日 第1回技術委員（担当副会長・技術委員）協会会議室

▽16日 第1回広報委員（担当副会長・広報委員）協会会議室

▽17日 県建築士会第66回通常総会表彰式（相双支部・小黒敬三）原町生涯学習センター

▽8日 県総合設備協会安全大会技術研修会（安全・技術委員）ビッグパレットふくしま

▽15日 平成28年度第4回役員会・退任役員感謝状贈呈式・懇親会（松原会長・他役員）ホテル辰巳屋

県建産連総会

公共事業費

安定確保など重点

復興加速化へ役割果たす

県建設産業団体連合会（小野利廣会長）の第32回通常総会は6月3日、福島市のホテル辰巳屋で開いた。震災から5年が経過し、復興・創生期間へとステージが移る中で、会員が一層結束を強めて復興加速化に向けて役割を果たしていくとともに、引き続き公共事業費の安定・計画的確保や人材の確保・定着などに取り組むことを確認した。

また、適正な建設生産費の確保や人材の確保・定着などに、実態調査や懇談会開催に加えて今年度、新たに専門工事業部会を立ち上げて、システムの実効性向上に努めることとした。

冒頭、小野会長が「県が県政史上最大の当初予算を編成した昨年度は、建設生産率下の各団体が努力して、復興住宅や公共土木施設の整備に貢献した。復興・創生期間も、県民の安全安心な生活確保と本県の完全復興のため、一致協力してまい進していく」と述べ、技術的な確保推進③技能労働者等の入職・育成・定着に関する調査・研究④品



復興加速化など諸課題への取り組みを確認した総会

編集後記

委員長 喜宗 大 浪

しうか。会社やコミュニケーションで、その先のために、またはその後のために、意義のある行動をしているのでしょうか。

イギリスのEU離脱が決まりました。「残留」は分かりませんが、どちらに投票した割合は若者の間に高く、18歳から24歳までが73%、25歳から34歳までが62%に上ります。

方、年齢が高くなるにつれて「離脱」に投票した割合が増え、55歳から64歳までが57%、65歳以上は60%に上り、世代によつて投票行動に大きな違いがあったことが明らかになったそうです。ど

確法等に準拠した入札制度や設計積算の調査・研究⑤元・下関係等適正な生産システムの推進⑥建設業の労働災害・公衆災害の防止、建設業法等関係法令の順守推進などを掲げた。

同時受賞。

表彰式は7月6日、會津稽古堂で行われ、室井

八ッ橋設備が優良建設工事を受賞

水道、機械設備の2部門で

会津若松市

27年度に竣工した請負金額500万円以上の153件の中から今年度6部門5社を選定した。八ッ橋設備が受賞した両工事は、創意工夫的確な工程調整など、優秀な出来栄え、技術力と施工管理が評価された。

スピード・技術・確かな知識

隙間産業の頂点を目指します

株式会社

日 伸

会津支店/会津若松市北町大字上荒久田字宮下63

TEL (0242) 39-2244

二本松支店/二本松市油井字野辺38-1

TEL (0243) 62-4766

総合建設資材取扱商社

高田産商株式会社

代表取締役社長 沼田 重一

営業本部
〒961-0831 福島県白河市老久保126-1
TEL 0248-27-8800(代)
FAX 0248-27-3697

本社・工場
〒963-6131 福島県東白川郡棚倉町字中居野96-1
TEL 0247-33-3101(代)
FAX 0247-33-2142

郡山営業所
〒963-0726 福島県郡山市緑町29-7
TEL 024-973-6394(代)

いわき営業所
〒973-8402 福島県いわき市内郷御殿町3-68
TEL 0246-38-8831(代)
FAX 0246-38-8832

お客様の笑顔に喜び

私は、本社社屋協の

衛生設備機器・空調設
備機器展示ショールー
ム(エコ・エネ館)で、

主に新築、リフォーム
をご検討されているら
っしゃるお客様に、館内
のご案内及び機器説明
とご提案をさせていただ
いています。

来館されるお客様は
様々で、「近くを通っ
たから寄ってみまし
た」「真剣にリフォー

花 籠



ショールーム巡りをし
ています」など、十人
十色。
お客様の質問、ご要
望に対して、どれだけ
的確に解りやすくお答
えして「納得いただけ
るかが、私の日々の課
題です。

お客様それぞれが
「来てよかった」と満
足していただけるよう
な、そんなショールー
ムになるよう気概を
持って取り組んでいき
たいと思います。

また、お客様の笑顔
を拝見できた時が、普
段では味わえない喜び
が込み上げ、仕事の充
実感が増してきます。

県建産連総会

復興加速化へ役割果たす

公共事業費 安定確保など重点

県建設産業団体連合会
(小野利廣会長)の第32
回通常総会は6月3日、
福島市のホテル辰巳屋で
開いた。震災から5年が
経過し、復興・創生期間
へとステージが移る中
で、会員が一層結束を強
めて復興加速化に向けて
役割を果たしていくこと
もに、引き続き公共事業

費の安定・計画的確保や
人材の確保・定着などに
取り組むことを確認し
た。

また、適正な建設生産
化推進などの課題につい
ても改善に努める考えを
示した。

来賓の杉明彦県土木部
企画技術担当次長、杉山
純一県議会議員、安邊英
明東北地方整備局建設部
長、亀岡偉民・真山祐一
両衆議院議員、佐藤信秋
参議院議員が祝辞を述べ
た。



復興加速化など諸課題へ
の取り組みを確認した総
会

今年度の重点目標とし
て①復興・創生期間事業
への積極的協力②県民の
安全・安心の確保、建設
産業の持続的発展のため
公共事業の計画的・安定
的な確保推進③技能労働
者等の入職・育成・定着
に関する調査・研究④品
建設生産システムの適正

会津若松市の平成28年
度優良建設工事表彰を、
当協会会員からハッ橋設
備が受賞した。ハッ橋設
備は、水道施設部門Ⅱ老
朽管更新事業 滝沢町配
水管布設替工事(滝沢町
ほか)、機械設備部門Ⅱ
鶴城小学校校舎暖房設備
工事(東栄町)の2部門
管理が評価された。

空衛協のうごき

【4月】

▽6日 新年度県庁あい
さつまわり(松原会長
千葉副会長、猪狩専務)
県庁
▽7日 県立テクノアカ
デミー会津入学式(鹿目
支部長)テクノアカデ
ミー会津
▽19日 東北地方整備局
営繕部との意見交換会
(松原会長・副会長・支
部長 電協会館
▽22日 平成27年度決算
監査会(監事・会長・会
計理事・事務局)協会事
務所
▽22日 平成28年度第1
回役員会・理事会(正副
会長・理事・監事)協会
会議室

長 県建設センター
▽18日 県建設産業団体
連合会第9回理事会(松
原会長)県建設センター
▽20日 県建築設計協同
組合第51回通常総会懇親
会(松原会長)ホテル福
島グリーンパレス
▽23日 県フロン回収事
業協会第12回通常総会
(猪狩専務)ザ・セレクト
ン福島
▽23日 県歴史的建造物
保全活用促進協議会第3
回総会(猪狩専務)ホテ
ル福島グリーンパレス
▽24日 日本空調衛生工
事業協会平成28年度定時
総会(松原会長)東京・
帝国ホテル
▽24日 県建設業協会第
5回社員定時総会(猪狩
専務)ウェディングエル
ティ
▽25日 東北空調衛生工
事業協会第13回定時社員
総会懇親会(松原会長)
仙台市・パレスへいあん
▽25日 NPO循環型社
会推進センター第14回通
常総会・講演会(猪狩専
務)ホテル福島グリーン
パレス
▽26日 県建築士事務所
協会第4回定時総会懇親
会(松原会長)ホテル辰
巳屋
▽27日 県電設業協会第
66回定時総会懇親会(松
原会長)ホテル辰巳屋
▽31日 当協会第33回通
常総会・懇親会・正副会
長支部長総会議長会議
(松原会長・他会員)ホ
テル辰巳屋
▽31日 平成28年度第2
回理事会、第3回役員会・
理事会(松原会長・他役
員)ホテル辰巳屋

▽16日 東北空調衛生工
事業協会平成28年度第2
回理事会及び新理事歓迎
会(松原会長 宮城県管
工事会館
▽16日 第1回技術委員
会(担当副会長・技術委
員)協会会議室
▽16日 第1回総務委員
会(担当副会長・総務委
員)協会会議室
▽16日 第1回広報委員
会(担当副会長・広報委
員)協会会議室
▽17日 県建築士会第66
回通常総会表彰式(相双
支部・小黒敬三)原町生
涯学習センター
▽8日 県総合設備協会
安全大会 技術研修会会
員・技術委員)ビッグパ
レットふくしま
▽15日 平成28年度第4
回役員会・退任役員感謝
状贈呈式・懇親会(松原
会長・他会員)ホテル辰
巳屋

編集後記

委員長
喜宗 浪大

しうか。会社やコミュニ
ティで、その先のため
に、またはその後のため
に、意義のある行動をし
ているでしょうか。

今回のイギリスEU離
脱の選挙では、家族や会
社の未来について、いろ
いろと考えさせられる部
分が多くありました。一
人ひとりが自己完結型に
なってしまうのは、継続
性が無くなってしまう
す。次の人のために、周
りの人のために思い行動
することで、地域や社会
に繋がっていくことを
、自覚や責任
あらためて感じた一件で
した。

スピード・技術・確かな知識
隙間産業の
頂点を目指します

株式会社
日 伸

会津支店/会津若松市北町大字上荒久田字宮下63
TEL (0242) 39-2244
二本松支店/二本松市油井字野辺38-1
TEL (0243) 62-4766

総合建設資材取扱商社

高田産商株式会社

代表取締役社長 沼田 重一

営業本部
〒961-0831 福島県白河市老久保126-1
TEL 0248-27-8800(代)
FAX 0248-27-3697

本社・工場
〒963-6131 福島県東白川郡棚倉町字中居野96-1
TEL 0247-33-3101(代)
FAX 0247-33-2142

郡山営業所
〒963-0726 福島県郡山市緑町29-7
TEL 024-973-6394(代)

いわき営業所
〒973-8402 福島県いわき市内郷御殿町3-68
TEL 0246-38-8831(代)
FAX 0246-38-8832

確法等に準拠した入札制
度や設計積算の調査・研
究⑤元・下関係等適正な
係法令の順守推進」など
生産システムの推進⑥建
を掲げた。

同時受賞。

表彰式は7月6日、會
津稽古堂で行われ、室井
昭平市長が「安全施工・
管理を徹底した品質の高
い優秀な施工で、市発注
工事のモデル。引き続き
市政発展に協力してほし
い」と呼びかけた。

会津若松市 ハッ橋設備が 優良建設工事を受賞 水道、機械設備の2部門で

27年度に竣工した請負
金額500万円以上の1
53件の中から今年度、
6部門5社を選定した。
ハッ橋設備が受賞した両
工事は、創意工夫の確
な工程調整など、優秀な
出来栄え、技術力と施工
管理が評価された。